

塾人社 四択問題 【公民 国際社会と国際連合 1】

設問 1	国家の三要素ではないものはどれ。	
選択肢	1	主権
選択肢	2	国防
選択肢	3	領土
選択肢	4	国民
正解		
解説		

設問 2	他のどんな権力からも干渉されない最高の支配権を何と言う。	
選択肢	1	支配権
選択肢	2	国権
選択肢	3	主権
選択肢	4	危険
正解		
解説		

設問 3	国家の主権の及ぶ範囲を国家領域(領土)と言う。では、次の内、国家領域(領土)に含まれないのは、どれ。	
選択肢	1	領土
選択肢	2	公海
選択肢	3	領海
選択肢	4	領空
正解		
解説		

設問 4		国際社会の原則としておかしいものはどれ。
選択肢	1	主権平等
選択肢	2	領土不可侵
選択肢	3	内政不干涉
選択肢	4	所得平等
正解		
解説		

設問 5		民族国家についての説明で正しいのはどれ。
選択肢	1	ウルトラマン一族の国家もある
選択肢	2	1民族で構成される国家である
選択肢	3	1人種で構成される国家である
選択肢	4	いくつかの民族から成り立つ国家も多い
正解		
解説		

塾人社 四択問題 【公民 国際社会と国際連合 1】

設問 1	国家の三要素ではないものはどれ。	
選択肢	1	主権
選択肢	2	国防
選択肢	3	領土
選択肢	4	国民
正解	2	
解説	国家とは、まず領土があり、そこに国民がいて、それらが主権によって政治的に統一されているものだ。2以降の問題の詳解も参考にしな。	

設問 2	他のどんな権力からも干渉されない最高の支配権を何と言う。	
選択肢	1	支配権
選択肢	2	国権
選択肢	3	主権
選択肢	4	危険
正解	3	
解説	それぞれの独立国は、他国からの支配や制約や干渉を受けない。このような国家を主権国家というよ。	

設問 3	国家の主権の及ぶ範囲を国家領域(領土)と言う。では、次の内、国家領域(領土)に含まれないのは、どれ。	
選択肢	1	領土
選択肢	2	公海
選択肢	3	領海
選択肢	4	領空
正解	2	
解説	公海とは、どの国にも属さない領海以外の海のこと。公海自由の原則がある。航空・海上・陸上自衛隊の分類も、この区分にありますね。	

設問 4		国際社会の原則としておかしいものはどれ。
選択肢	1	主権平等
選択肢	2	領土不可侵
選択肢	3	内政不干涉
選択肢	4	所得平等
正解		4
解説		現在、国家同士における経済格差は急速に拡大している。だから4はおかしいね。1の主権平等は、国の大小に関わらず、全ての国の主権は平等であるという意味。2の領土不可侵は、他の国に領土は侵略されない。3の内政不干涉は、他の国のことからは一切干渉しないという義務のことだよ。

設問 5		民族国家についての説明で正しいのはどれ。
選択肢	1	ウルトラマン一族の国家もある
選択肢	2	1民族で構成される国家である
選択肢	3	1人種で構成される国家である
選択肢	4	いくつかの民族から成り立つ国家も多い
正解		4
解説		民族とは、同一の言語や文化・生活習慣などを持っている社会集団のこと。人種は、皮膚の色など身体的な特徴で分類したものを指すんだよ。なお、多くの近代国家は民族国家として生まれたんだ。